

学科 学年	S 4	科目 分類	工学実験 Experiments of Engineering	演習 修得必須	通年 3 単位	学習教育 目標 d,e,h G,J	担当	大島、長谷、吉野、鈴木、芹澤 oshima,hase,yoshino, susuzuki,serizawa
概要	前期はクラス全員が5グループ（1グループ約8名）に分かれて次の5実験室の実験テーマを、定められた期間に順次実施し、報告書を作成する。○流体システム工学実験室（アクチュエータに関する実験）、○制御工学実験室（モデリング、シミュレーション）、○ロボット工学実験室（DCモータの制御）、○計測工学実験室（信号処理に関する実験）、○電波工学実験室（センサに関する実験） 後期は溶接、塑性加工、旋削加工、研削加工、CAD/CAM技術について各グループに分かれて体験的に学習し、報告書を作成する。							
科目目標 （到達目標）	前期では、制御情報工学科を構成している5実験室の設備を活用し制御・電気電子・情報・機械工学の基礎技術を体験的に学習する。 後期では、機械実習工場の設備を使ってモノ作りを体験的に学習する。							
教科書 器材等	工学実験指導書ならびに機械工作実習指導書							
評価の基準と 方法	実験報告書80%、実験態度20% 原則として追実験は行わない。							
関連科目	全教科目							
授業計画								
第1回	ガイダンス後、グループごとに、各実験室で指導教官の指導のもとに実験を遂行							
第2回	グループごとに、各実験室で指導教官の指導のもとに実験を遂行							
第3回	同上							
第4回	同上							
第5回	同上							
第6回	同上							
第7回	同上							
第8回	同上							
第9回	同上							
第10回	同上							
第11回	同上							
第12回	同上							
第13回	同上							
第14回	同上							
第15回	同上							
第16回	機械工作実習ガイダンス							
第17回	グループごとに、工作実習指導担当技官の指導のもとに各作業を遂行							
第18回	同上							
第19回	同上							
第20回	同上							
第21回	同上							
第22回	同上							
第23回	同上							
第24回	同上							
第25回	同上							
第26回	同上							
第27回	同上							
第28回	同上							
第29回	同上							
第30回	同上							
オフィスア ー	各教官により異なるので、個々に確認のこと							
備 考	各指導教官、技官の指導のもと、期日までに報告書を提出すること。							